

福島第一原子力発電所の状況

東京電力株式会社

< 1. 原子炉および原子炉格納容器の状況 > (2/12 11:00 時点)

号機	注水状況		原子炉压力容器 下部温度	原子炉格納容器 圧力	原子炉格納容器 水素濃度
1号機	淡水 注入中	給水系：約 2.6 m ³ /h	14.1	2.66 kPa g	A系： - vol %
		炉心スプレイ系：約 1.9 m ³ /h			B系： - vol %
2号機	淡水 注入中	給水系：約 1.8 m ³ /h	18.7	4.50 kPa g	A系： 0.03 vol %
		炉心スプレイ系：約 2.4 m ³ /h			B系： 0.03 vol %
3号機	淡水 注入中	給水系：約 1.9 m ³ /h	17.0	0.23 kPa g	A系： 0.08 vol %
		炉心スプレイ系：約 2.3 m ³ /h			B系： 0.09 vol %

作業に伴いデータ欠測

[1号機]

原子炉格納容器ガス管理設備は、当該設備の信頼性向上を目的に改造工事を行うため、設備停止を計画している。当該設備は、特定原子力施設に係る実施計画「特定原子炉施設の保安」(以下、「実施計画」という)第1編第24条において、運転上の制限として「原子炉格納容器ガス管理設備の放射線検出器が1チャンネル動作可能であること」が求められている。

そのため、設備停止中は、上記の運転上の制限を満足しない状態となることから、実施計画第1編第32条第1項(保全作業を実施する場合)を適用し、計画的に運転上の制限外に移行して作業を実施する。

当該設備の停止予定日は以下のとおりであり、作業日毎に当該設備を停止し、作業終了後に復旧する。

< 停止予定日 > 2016/2/8、9、10、11、12

2016/2/8 9:41 ~ 作業開始、14:42 作業終了、17:05 適用解除。

2016/2/9 9:40 ~ 作業開始、15:32 作業終了、17:16 適用解除。

2016/2/10 9:37 ~ 作業開始、15:01 作業終了、17:22 適用解除。

2016/2/11 9:30 ~ 作業開始、15:03 作業終了、17:23 適用解除。

2016/2/12 9:43 ~ 作業開始。

< 2. 使用済燃料プール(SFP)の状況 > (2/12 11:00 時点)

号機	冷却方法	冷却状況	SFP 水温度
1号機	循環冷却システム	停止中	10.8 ¹
2号機	循環冷却システム	運転中	24.3
3号機	循環冷却システム	運転中	17.6
4号機	循環冷却システム	停止中	- ²

各号機 SFP および原子炉ウェルヘヒドラジンの注入を適宜実施。

1 SFP 代替冷却システム停止中のため、至近のデータ(2/5 11:00)を記載。

2 2/9 発生の SFP 代替冷却システム自動停止に伴うデータ欠損。

< 3. 水処理設備および貯蔵設備の状況 > (2/12 11:00 時点)

設備	セシウム 吸着装置	第二セシウム 吸着装置 (サリー)	淡水化装置 (逆浸透膜)	淡水化装置 (蒸発濃縮)	多核種 除去設備 (ALPS)	増設多核種 除去設備	高性能多 核種 除去設備
運転 状況	運転中 ^{*1}	運転中 ^{*1}	水バランスを みて断続運転	水バランスを みて断続運転	ホット 試験中 ^{*2}	ホット 試験中 ^{*2}	ホット 試験中 ^{*2}

*1 フィルタの洗浄、ベッセル交換を適宜実施。 *2 高性能容器(HIC)交換等を適宜実施。

< 4. その他 >

- ・2014/6/2～ 陸側遮水壁工事を開始。
2016/2/9 陸側遮水壁の凍結に必要な工事が完了。
- ・2015/5/27～ 構内で今後使用しないフランジボルト締めタイプのRO濃縮水貯槽の解体作業を開始。
- ・2016/1/21～ H4エリアにおいてフランジ型タンクの解体を開始。
- ・2016/2/9～ 3号機原子炉建屋1階にて、1/26より高所用除染装置(ドライアイスブラスト除染装置)による高所部の吸引除染を実施していたが、準備が整ったことから、ドライアイスブラスト除染を開始。
- ・2016/2/8～ 構内において発生した雑固体廃棄物を焼却処理するため、雑固体廃棄物焼却設備を設置し、汚染のない模擬廃棄物を用いた焼却試験を進めてきたが、当該設備の性能に異常のないことが確認できたことから、2/8 16:05～汚染のある雑固体廃棄物を用いた焼却試験(ホット試験)を実施。

[1号機原子炉建屋カバー解体作業]

- ・2015/5/15 6:45～5/20 13:11 建屋カバー屋根パネルからの飛散防止剤の散布作業を実施。当該作業期間中において、ダストモニタおよびモニタリングポストの値に有意な変動なし。
7/17 7:06～7/21 9:10 建屋カバー屋根パネル貫通孔からの飛散防止剤の散布作業が終了。
7/28 建屋カバー屋根パネルの取り外し作業を開始。10/5 に全ての屋根パネルの取り外しが完了。
- ・2016/1/8～ 支障鉄骨の解体作業を開始。

[サブドレン他水処理施設の状況]

- ・2015/9/3 サブドレン他水処理施設運用開始。
9/17～ 地下水のくみ上げを昼間のみの間欠運転から24時間連続運転に切り替え。
- ・一時貯水タンクBの当社および第三者機関による分析結果[採取日2/3]は同等の値であり、共に運用目標値を満足していることから、2/10 10:03～15:44 海洋への排水を実施。816 m³。
- ・一時貯水タンクCの当社および第三者機関による分析結果[採取日2/4]は同等の値であり、共に運用目標値を満足していることから、2/11 10:26～15:31 海洋への排水を実施。727 m³。
- ・一時貯水タンクDの当社および第三者機関による分析結果[採取日2/7]は同等の値であり、共に運用目標値を満足していることから、2/12 9:57～14:42 海洋への排水を実施。678 m³。

[地下水バイパスの状況]

- ・地下水バイパス揚水井 No.1～12 のサンプリングを継続実施中。

[1～3号機放水路の状況]

- 1～3号機放水路については、1号機放水路上流側立坑および2号機放水路立坑において、セシウム137の濃度が上昇したことから定期的に水質調査を実施。
<最新のサンプリング実績>
・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

[構内側溝に敷設されている耐圧ホースからの漏えいについて]

- <K排水路排水口のサンプリング実績>
・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

[H4, H6エリアタンク周辺観測孔(周辺排水路含む)の状況、タンクパトロール結果関連]

- <H4・H6エリア周辺、福島第一構内排水路・南放水口のサンプリング実績>
・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

[タービン建屋東側の地下水調査/対策工事の実施状況]

- <地下水観測孔・海水サンプリング実績>
・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

[地下貯水槽からの漏えいに関する情報および作業実績]

- <地下貯水槽サンプリング実績>
・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。